

広
報

ひがしらかわ

輝く未来へ

1

2012
No. 10

神土地内から見る日の出



the most beautiful
villages
in japan

© 2012 JAPAN VILLAGE

新年

「日本で最も美しい村」連合に加盟して

東白川村長 安江眞一



皆様あけましておめでと
うございます。ご家族おそ
ろいで希望の新年をお迎え
のこととお喜び申し上げます。

昨年は三月に起きた東日
本大震災に始まり、暑い夏
は節電によって尚暑い夏を
過ごすと共に本村も、一昨

年に続き豪雨災害に見舞われま
した。被害にあわれた皆様にお見舞
い申し上げます。本村は幸い人命
に影響なく一昨年の災害復旧が終
了したところであり、早速新しい
災害復旧に着手する事ができまし
た。昨年十二月に最後の農業施設
と農地の財務省査定が終了しまし
たので、工事発注し復旧を急ぎま
す。今年一年かかると思いますが
で工事中はご迷惑をかける場面も
あると思います。ご理解とご協力
をお願いいたします。

また、この災害によって数々の
教訓を体験いたしました。村内の
要援護者の救護、避難場所の安全
性、災害備蓄品の準備など今後考
えなくてはならない事が沢山あり
ます。皆様のご意見を聞きながら、

共にいつ起きるか解らない災害に
備えたいと考えています。昨年の
「文字「絆」に象徴されるように
全国的にも各種災害に対する思い
の深い一年でありました。物質か
ら精神へと日本人の心が動くよう
な気がいたします。

明るい話題として、村は昨年十
月NPO法人「日本で最も美しい
村」連合に加盟し全国四十四の地
域の一員となり秋フェスタにおい
て美しい村宣言を行いました。加
盟採択の要因は、白川茶を育てお
茶と親しむ文化、東濃ひのきを育
て木造住宅に結びつける文化が主
なもので、歌舞伎の伝統、お寺の
無い村、清流と里山など私たちが
当たり前と考えているような文化
や景観が認められました。今後こ
れらを守りながら充実させる事が
大切であります。

私の目論みは美しい村連合加盟
を全村民に理解していただくこと共
に景観を維持しモチベーションを
上げ、絆を深めて少子高齢化の中
でも安心して住み続けられる東白
川村をつくることです。美しい村
のロゴマークやネームバリューを

村内産物に利用すると共に交流人
口の増加も期待しています。今後
は美しい村であることを自覚しプ
ライドを高く、東白川村民である
誇りと自信を持ち、自分たちの故
郷を末永く持続可能な村として、
未来の村民に引き継いで行きたい
と考えています。村民皆様方の
理解と暖かいご協力をお願いしま
す。最後に皆様の平成二十四年の
ご多幸ご健勝を心よりご祈念申し
あげ、年頭のご挨拶といたします。

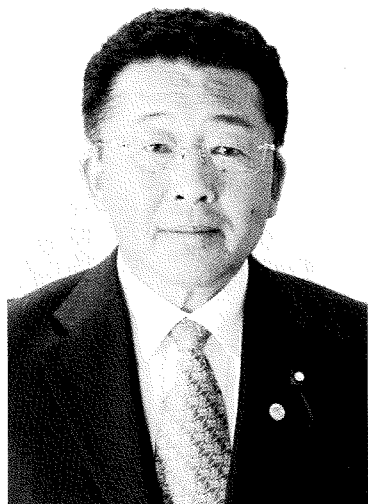


「日本で最も美しい村」連合臨時総会にて

謹 賀

災害に強い村づくりを

東白川村議会議長 安江祐策



村民の皆様、あけましておめでとうございます。希望に満ちた新春をご家族お揃いで穏やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は議会活動にご理解とご協力を頂き厚くお礼申しあげます。

さて、昨年は国内外において暗いニュースが多くあったと思えます。国内の経済状況は未だ低迷を続け、地方の経済にも大きく影響を与えています。こうした今の日本経済の状況には、ギリシヤを発端としたヨーロッパ連合の信用不安、急激な円高傾向、東南アジア新興国タイでの水害による日本企業の操業停止といった要因が不安を与えているようです。今年こそ景気回復が望まれます。

また国内に目を向けると、三月十一日に発生した東日本大震災では津波被害により多くの尊い人命が奪われました。福島第一原発の放射能漏れ事故では国民一人一人が大きなショックを受け、原発事故に高い関心を持つた一年であったと思えます。また日本列島各地

で台風による集中豪雨被害も多く発生しました。本村でも昨年九月、台風十五号による二年続きの豪雨災害を受けました。河川の氾濫による災害は多くその爪あとは今も残り、一日も早く復旧工事を進めるよう努力します。こうした大震災や豪雨災害から私たちは自然災害の恐ろしさを教訓に多くの事を学びました。被災地での人と人との助け合い、ボランティア活動を通じて国民が新たに絆を再確認した年でありました。「絆」という言葉は昨年の世相を表す言葉になりました。想定外の出来事が起きる今日、災害に対する意識と災害に強い村づくりを皆さんとともに作っていききたいと思えます。

暗いニュースが多い中、明るいニュースもありました。何といても女子サッカーなどでシジャパンがドイツワールドカップにて優勝、金メダルを取りました。彼女たちの活躍が日本に元気と勇気を与えてくれたと思えます。

本村では、昨年十月「日本で最も美しい村」連合に加盟できたことではないでしょうか。加入の決

め手となった村の豊かな自然、特産物である白川茶の文化、東濃松の育成、長く守られてきた村の伝統文化、村民の皆さんと共に今年も村をイメージアップして村外に発信し、交流人口を増やし魅力ある村づくりに努めていきたいと思えます。

依然として厳しい財政状況ですが、村が抱える諸問題を少しずつ解決するよう努力していきます。村の活性化につながる事業を進め、村民の皆さんの力をに、官民協働の村づくりにご協力をお願いします。今年も議員一同一致団結し頑張っていきます。



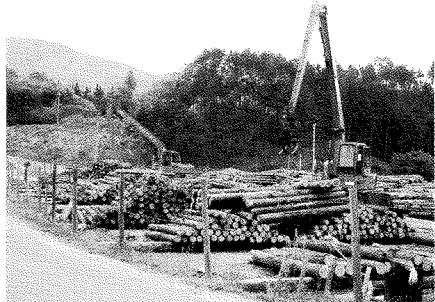
議会視察の様子

村内各種団体代表者の皆さんの一言抱負

山づくりのプロとして
東白川森林組合

代表理事組合長 高木孜

今年、今までにない厳しい年であると考えられますが、森林組合は山づくりの「プロ」として、地域の貴重な財産である山を、「東白川村豊かな森づくり基本計画」に基づき、持続可能な森林経営のできる山に育てるとともに、「日本でも美しい村」にふさわしく、清らかな水と澄んだ空気に育まれ、自然豊かで幸せな営みが続けられるよう、役員一丸となって守り育てていきます。



木材市場

皆様の一層のご理解とご協力を申し上げます。

ピンチとチャンスへ

東白川村商工会会長 田口金雄

昨年は、国内外で多くの暗い話題の中で「なでしこジャパン」の姿に勇気と夢と希望を与えられました。商工会を取り巻く事業者の高齢化と後継者不足からの廃業による会員の減少の問題は無視できません。また神土地内の商店の減少が引き金となり村の経済活動の停滞、人口流失を助長する結果を招きかねません。ピンチの今を耐えてチャンスに置き変える心の余裕を持てば、時が道を必ず開けてくれるはずです。



買い物支援市

商工会は「行きます。聞きます。提案します」をスローガンに取り組んでいます。

視しまれる支店づくり
めぐみの農業協同組合東白川支店

支店長 田口勝彦

昨年の四月に東白川支店に配属となり、早いもので新しい年を迎える事が出来ました。

旧年中は中京村人会を皮切りに様々な行事に参加させて頂いたなど、東白川村の皆様には格別のご厚情を賜り誠にありがとうございました。

本年も皆さまのご厚情に甘えることなく、東白川支店職員一同、農業と地域社会に貢献するという農協綱領を肝に銘じて親しまれ信頼される職場づくりに努めて参りたいと存じます。



窓口から

大会での活躍と
期待して

東白川村体育協会
会長 安江建夫

日頃は当協会の活動に深いご理解とご指導を賜り、心より感謝申し上げます。

当協会は、村民のスポーツの普及・推進と競技力の向上を図ることを活動の中心におき、村と一体となつて事業を推進しています。

当協会に加盟している十二の競技団体も、それぞれの特性を活かして、スポーツの発展に努力しています。

さて本年は第五十六回加茂郡体育大会が本村で、国民体育大会「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」が岐阜県で開催されます。昨年以上に選手のさらなる活躍を期待しています。本年も競技スポーツや生涯スポーツの普及・推進に力を注ぎたいと思います。

より「絆」を深める

活動と

東白川村文化協会

会長 田口芳宏

昨年は未曾有の東日本大震災が起きました。以後、各種イベントや文化芸術活動において自粛ムードの中での協会のスタートとなりました。

しかしながら、逆に被災地や被災者を励ます意味で各地では、ボランティア、チャリティ活動などが活発に行われ、本協会においても例年以上の活動が展開できたと感じます。そして、いつ起こるか想定のできない大災害の中で、今こそ人と人とのつながり「絆」という事がいかに重要な事か思い知らされました。

協会として、その目的にあるように文化芸術活動を通じて、より「絆」を深め、そして広めていきたいと思っております。

「美しい村」だと
言われる村へ

東白川村観光協会

会長 安江建夫

平素は、つちのこフェスタ、河川清掃、白川沿川植栽事業など、東白川村観光協会の活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

村は昨年「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。これを受けて、今後の観光協会の役割として、河川清掃や植栽運動など継続的に実施し、村を訪れた皆様「きれいな村だな」と感じていただける村を目指しています。

また新年度の新たな事業として、観光資源の発掘やインターネットで村の観光を紹介するホームページを作成する計画を立てています。

林業の可能性を探求
東白川村林業グループ

会長 村雲辰善

東白川村林業グループでは、年に一度林業の後継者育成事業の一環として、保育園で子どもたちが木と触れ合う一日を提供する『木の日』を開催しています。この事業は、子どもたちの身近に地元産の木材で作られた道具やおもちゃをたくさん増やすことで、木の温もりや林業に触れ、知ってもらうことを目的に行なっています。地道ではありますが、本年もこの取り組みを充実させて行きたいと考えています。

また木材価格は低迷していますが、林業を新しい視点で捉え、諦めることなく可能性を探求していく事に取り組み、地域資源の有効な活用につながる一年にしていきたいです。

子どもたちの
将来のために

NPO法人 青空見聞塾

理事長 松岡正道

皆様日頃はNPO活動にご協力頂きましてありがとうございます。

私達は、子ども達は日本の将来であり東白川の将来でもあると考えています。常に子ども達の未来が明るいものであつてほしいと願っています。

昨年は子育てママの会と協力して子育ての支援体制を整えました。

今年子ども達が自分の可能性を発見できるように活動を行っていきたいと考えています。子ども達がそれぞれの将来の職業選択への力になるような経験をさせてあげたいと考えています。また村の自然の大切さや尊さについても学習出来る場を提供したいと考えています。

語り、伝えていける
活動と

読み聞かせボランティア

夢風船

第三回朗読会代表

松岡みさえ

夢風船では昨年、保育園・小学校での読み聞かせ、白寿朗読、せせらぎ荘訪問、そして八月二十日には第三回目となる朗読会「あま満州よ」を開催することが出来ました。その折には、各後援団体や地域の皆様方の多くの励ましのお蔭で、二百七十八名の方々に足を運んで頂きました。

村の歴史のページである満蒙開拓を、多くの方々に伝える事が出来、私達が想像していた以上の朗読会となりました。

大きな活動はなかなか出来ませんが、細く長く今あるこの村を語り伝えていける活動を行っていきたいと思っております。

○女子チーム快走、二位入賞

―第四十七回加茂駅伝大会―



一般女子の部で2位に入賞の皆さん

○認知症とはどんなもの

―みまもりのわ講演会―

認知症について村民に理解を深めてもらうために昨年からはじまったみまもりのわ講演会が、十二月七日に保健福祉センターで開かれました。

講演では、のぞみの丘ホスピタルの臼井潤一郎先生による治療法や予防法など認知症について様々な説明が行われました。

また村内の福祉関係の団体員で構成される劇団みまもり座の演劇が上演され、認知症の方によくある言動や周囲の人がどう対処すればよいかなど、劇を通して解説。参加者は、「とても分かりやすく参考になった」「もっと多くの人が聞けるといい」と話していました。



認知症について講演する臼井先生

○感謝をこめて綺麗に

―施設清掃ボランティア―



隅々まで丁寧に

ボランティアによるはなのき会館と古いもの館の清掃が十二月九日に行われました。これは平成十二年から教育委員会の呼びかけにより続けられているもので、今年は文化協会や文化財審議会の会員を中心に有志三十四人が集まりました。

清掃は窓拭きを中心に行われましたが、中には道具を持参し、生け垣を整えたり周辺の落葉を集めたりする姿も見られました。

「ここを隅々まで掃除できるこの機会に、日ごろ使っている施設への感謝をこめて綺麗にしたい」と話す参加者らは、てきぱきと掃除をしていました。

○新スクールバスが初仕事

―スクールバス更新―

平成十一年から児童の送迎を担ってきた「こまどり一号・二号・三号」が、十二月十九日に新しいバスへ更新されました。それに伴い安全祈願祭が樋口神職により執り行われ、村長、運転手を始め教育関係者が参列し安全を祈願しました。

新しいバスには、「日本で最も美しい村」連合のロゴマークや、村の児童が考えたキャラクター「トマティイ」が描かれています。

また、この日は古いバスのお別れ会も行われ、小学生児童から感謝の言葉が贈られました。終了後、児童らによってテープカットが行われた新しいバスは、初仕事として下校する児童らを家へと送り届けました。



いよいよ初乗車です

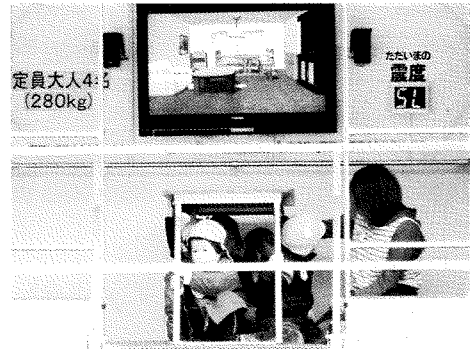
十二月三日、第四十七回加茂駅伝大会が開催され、一般女子の部にて本村のチーム(田口絵梨さん・古田真央さん・熊崎加奈子さん・熊崎恵子さん・田口若菜さん・今井雅代さん)が見事二位に入賞しました。また第二区(二・四*)で古田真央さん、第五区(二・五*)で田口若菜さんが見事区間賞に輝きました。

本村からは一般男子の部で一チーム、中学校から男子二チームと女子一チームが出場しましたが、惜しくも入賞を逃しました。

今年の大会は、昨年の歴代最多九十一チームを大きく上回る九十七チームが参加しました。

○地震の揺れを体験

—地震体験車来村—



震度5弱を体験する園児

世界でも最大級の地震「濃尾地震」が発生してから百二十年を迎え、岐阜県は災害の発生に備え各自、各家庭で自ら対策をとる「自助」の実践啓発運動を行っています。その一環として、十二月二十一日には、大きな被害をもたらす地震の揺れを再現する地震体験車が役場駐車場にて公開され、保育園児や保健センター職員などが体験しました。

現在発生が警戒される地震に、東海大地震があります。尊い人命や大切な財産を守るためには、事前に防災について学び、準備しておくことが一番大切でしょう。

○お正月の準備を

—お松さま祭り—

天皇誕生日である十二月二十三日、一年を締めくくる毎年恒例のイベント「お松さま祭り」が道の駅「茶の里東白川」にて開催され、大勢の来場者が訪れました。

神事が行われた会場に並ぶのは、ソゴ・サカキ・しめ縄・花餅などの迎春用品で、販売が始まると多くの人が押し寄せ、品定めをしながらお目当ての物を買って求めていました。

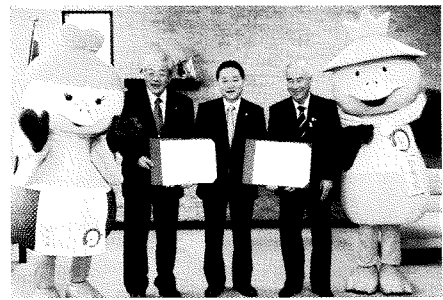
その他、餅つきやジャンケン大会、お清め紅白餅投げなど、来場者参加のイベントが行われ、今年最後の催しは終始賑わいを見せていました。



迎春用品を選ぶ来場者ら

○美濃加茂市と調印

—定住自立圏構想—



調印を終えた赤塚八百津町長、渡辺美濃加茂市長、安江村長

少子高齢化や都市部への人口流出等により地方の人口減少が懸念される中、地域の魅力を活用してNPOや企業等の民間の担い手を含め連携・協力することで、地域住民のいのちと暮らしを守り人口定住を促進する政策が定住自立圏構想です。

この地域では平成二十一年三月に美濃加茂市が本構想の中心市宣言を行い加茂エリアの活性化を目指し活動しています。十二月二十二日に、八百津町と本村が加わり加茂郡全町村が同市と協定を交わしました。その他詳しい内容などはみのかも定住自立圏ホームページ (<http://wiki.i.jp/kanomaru/doku.php>) でもご覧いただけます。

○笑顔で年末年始を

—消防団年末特別警戒—

消防団の年末特別警戒が、十二月二十六日から三十日に行なわれました。午後八時に集合した団員は、火の取り扱いに注意を呼び掛ける広報活動、火災や不審者を警戒する巡視活動など十二時まで村内三箇所防災拠点施設に詰めて勤務しました。

また、二十八日には中濃振興局や加茂警察署、東消防署などの代表者から督励巡視を受け、「寒い中ご苦労さまです。村民の皆さんが安心して越年できるよう励んで下さい」などの激励の言葉を受けました。予防査察や操法、夏・秋の訓練などを通じて、安心安全の村づくりに貢献しています。



督励巡視を受ける団員

平成 23 年度 災害工事等入札結果 (11 月・12 月契約分)

例	○工事箇所	
	A	工事名
	B	施工業者名
	C	契約金額
	D	工期
E	主な工事内容	

⑨神土 下親田	
A	一木谷災害復旧
B	丸登建設㈱
C	5,155,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.23
E	一木谷の河川復旧 (L=22.5m)

⑤神土 上親田	
A	高岩線災害復旧
B	山田土建㈱
C	3,759,000 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.12
E	高岩林道の法面復旧 (L=32m)

①神土 平・西洞	
A	凍上災復旧 神土-1
B	丸登建設㈱
C	15,750,000 円
D	H23.11.7 ~ H24.2.20
E	向山線、神土角領線、西洞 本線の舗装修繕 (L=889m)

⑩五加 大沢・柏本	
A	大沢谷・田の頭谷災害復旧
B	山田土建㈱
C	7,129,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.23
E	大沢谷・田の頭谷の 河川復旧 (L=29.8m)

⑥五加 大沢	
A	奥新田線災害復旧
B	(有)新田建設
C	4,441,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.26
E	奥新田林道の 法面復旧 (L=21m)

②神土 上親田	
A	凍上災復旧 神土-2
B	山田土建㈱
C	33,148,500 円
D	H23.11.7 ~ H24.3.16
E	上親田線、親田線の 舗装修繕 (L=1,468m)

⑪越原 黒瀧	
A	穴沢谷災害復旧
B	㈱立保土木
C	4,200,000 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.23
E	穴沢谷の河川復旧 (L=14.5m)

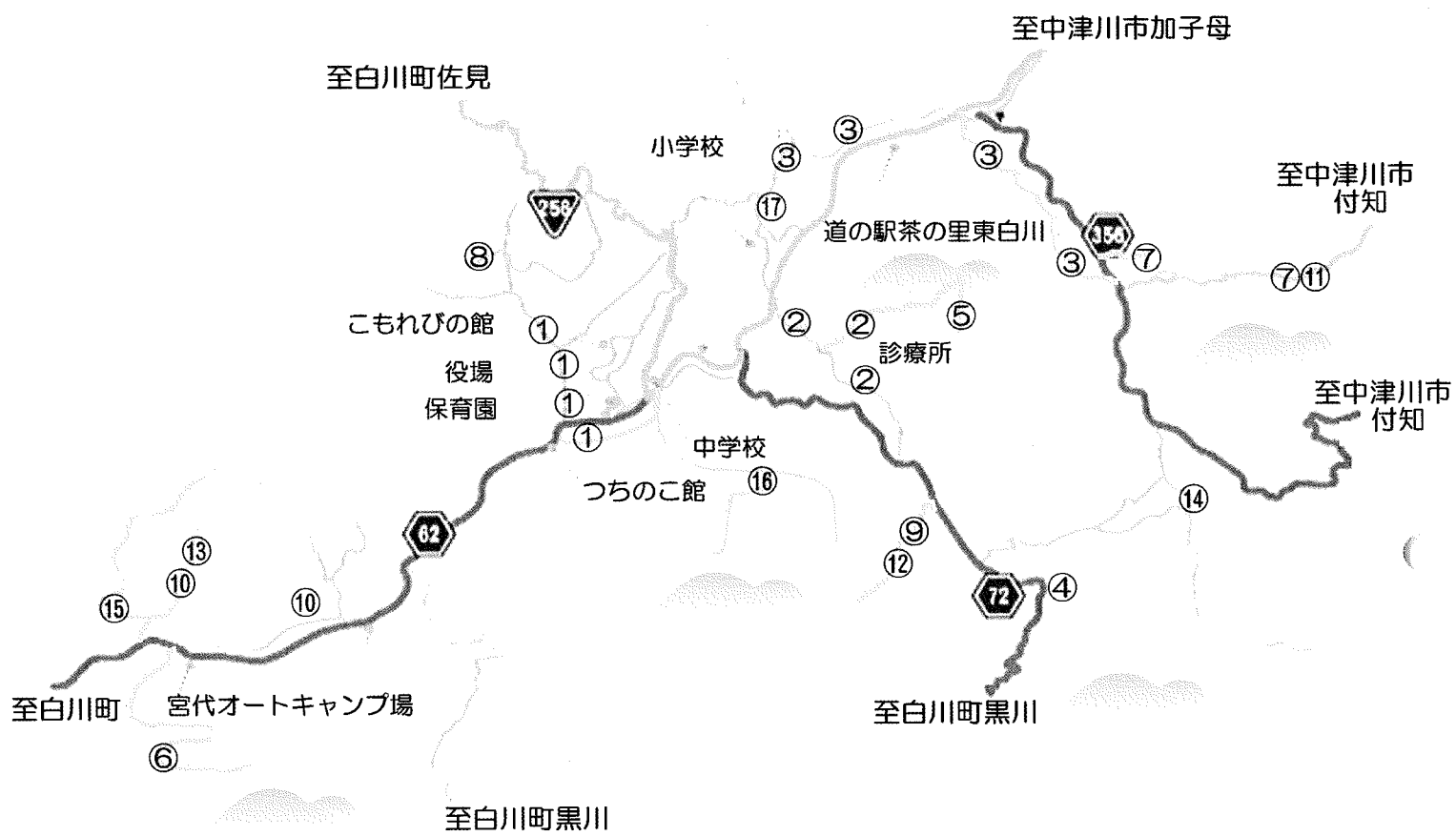
⑦越原 栃山・黒瀧	
A	富田線・山田屋線災害復旧
B	㈱立保土木
C	9,061,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.23
E	富田線・山田屋線の 村道復旧 (L=45m)

③越原 曲坂・栃山	
A	凍上災復旧 越原
B	㈱立保土木
C	20,370,000 円
D	H23.11.7 ~ H24.2.25
E	神土角領線、栃山線の 舗装修繕 (L=1,007m)

⑫神土 下親田	
A	一木線災害復旧
B	丸登建設㈱
C	976,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.2.24
E	一木線の村道復旧 (L=7m)

⑧神土 西洞	
A	西洞川災害復旧
B	(有)新田建設
C	6,583,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.3.23
E	西洞川の河川復旧 (L=31m)

④神土 下親田	
A	新巢線災害復旧
B	山田土建㈱
C	1,627,500 円
D	H23.12.22 ~ H24.2.20
E	新巢林道の路面復旧 (L=183m)



①⑦越原 曲坂	
A	笹屋線路面修繕
B	（尙）新田建設
C	2,803,500円
D	H23.12.2～H24.1.21
E	笹屋線の舗装修繕 (L=130m)

①⑤五加 大沢	
A	村道修繕（その5）
B	（尙）新田建設
C	4,200,000円
D	H23.11.7～H24.1.16
E	大沢西線の舗装修繕 (L=604m)

①③五加 大沢	
A	大沢本線災害復旧
B	山田土建㈱
C	2,730,000円
D	H23.12.22～H24.3.5
E	大沢本線の村道復旧 (L=37.5m)

その他お問い合わせは
役場産業建設課
建設係（内線280）まで
工事中は通行規制などご迷惑を
お掛けしますが、ご理解ご協力
をお願いします。

①⑥神土 平	
A	鳥屋ヶ根線路面修繕
B	（尙）新田建設
C	3,780,000円
D	H23.12.2～H24.2.10
E	鳥屋ヶ谷線の舗装修繕 (L=140m)

①④越原 大明神	
A	茅小屋用水修繕
B	丸登建設㈱
C	5,407,500円
D	H23.11.7～H24.2.20
E	茅小屋用水の修繕 (L=327m)

